

坂本麻人監督作品
ドキュメンタリー映画『ミルクの中のイワナ』



イワナが教えてくれること

源流域で暮らす生態はいまだ謎が多く、神秘の魚といわれるイワナ。その生態系がいま危機に直面している。SDGsや生物多様性が声高に叫ばれる昨今、「種を守る」とはどういうことか、地域社会と環境をいかに保全するべきか、わたしたちはいま改めて考え直すときに来ている。研究者や漁業関係者、釣り人など立場を異にする人々の証言から浮き彫りになるのは、イワナを通して見えてくる未来の地球の姿である。深山幽谷の美しい映像と音楽に癒されながら、人間と自然の普遍的テーマが胸をうつ、全人類必見のサイエンスドキュメンタリー。

作品情報

タイトル『ミルクの中のイワナ』

公式ホームページ：<https://trout-inthemilk.com/>

予告編：<https://www.youtube.com/watch?v=w4WhYtKbpY8>

英題：A TROUT IN THE MILK | 2024年制作 | 日本 | 日本語 | 70分 | カラー | 16 x 9 | DCP

監督：坂本 麻人 | 音楽：DAISUKE TANABE, YOSI HORIKAWA

企画・制作：THE LIGHT SOURCE | 配給：一般社団法人 Whole Universe

協賛：SOUTH2 WEST8 | Foxfire | 株式会社TIEMCO | 株式会社フィッシュパス | つりチケ |

OMデジタルソリューションズ株式会社 | OM SYSTEM | NPO法人シュマリナイ湖ワールドセンター

協力：矢口プロダクション | 法律事務所ZeLo・外国法共同事業 | RIVER-WALK | 週刊つりニュース

| SAKANA BOOKS | 全国内水面漁業協同組合連合会

Instagram：https://www.instagram.com/a_trout_in_the_milk

X：https://x.com/trout_inthemilk

源流域で暮らす生態はいまだ謎が多く、神秘の魚といわれるイワナ。その生態系がいま危機に直面している。SDGsや生物多様性が声高に叫ばれる昨今、「種を守る」とはどういうことか、地域社会と環境をいかに保全するべきか、わたしたちはいま改めて考え直すときに来ている。研究者や漁業関係者、釣り人など立場を異にする人々の証言から浮き彫りになるのは、イワナを通して見えてくる未来の地球の姿である。深山幽谷の美しい映像と音楽に癒されながら、人間と自然の普遍的テーマが胸をうつ、全人類必見のサイエンスドキュメンタリー。

種を守るとは、どういうことか。

地球上で最も多様な脊椎動物・イワナ

源流域で暮らす生態はいまだ謎が多く、神秘の魚といわれるイワナ。その生態系がいま危機に直面している。SDGsや生物多様性が声高に叫ばれる昨今、「種を守る」とはどういうことか、地域社会と環境をいかに保全するべきか、わたしたちはいま改めて考え直すときに来ている。研究者や漁業関係者、釣り人など立場を異にする人々の証言から浮き彫りになるのは、イワナを通して見えてくる未来の地球の姿である。深山幽谷の美しい映像と音楽に癒されながら、人間と自然の普遍的テーマが胸をうつ、全人類必見のサイエンスドキュメンタリー。

as when you find
A TROUT in the MILK
ミルクの中のイワナ

イワナが教えてくれること

深山幽谷に息づく神秘の魚イワナをめぐる環境から問う自然と人間の新たな関係とは――

環境から問う自然と人間の新たな関係とは？

魚のイワナだけに限らず、イワナに関心を持つ人たちの発言を含めた、社会的な視野を含む良質なドキュメンタリーである。画面が淡々と流れていくのに、思わず引き込まれて、最後まで見てしまった。現代のおが国では、淡水産の生物は危機的な状況にある。とくにぞうした危機意識のない人たちにも、ぜひ見ていただきたいと感じる。

養老孟司 東京大学名誉教授

2024年 4月5日(金) アップリンク 吉祥寺ほか 全国順次ロードショー
<https://trout-inthemilk.com>

2024年 4月5日(金) 全国順次ロードショー

上映会場

- UPLINK 吉祥寺 0422-66-5042
- UPLINK 京都 075-800-7880 uplink.jp
- Cinema KOBE シネマ神戸 078-531-6887

[出演]

- 中村 智幸 (国立研究開発法人 水産技術研究所)
- 森田 健太郎 (東京大学大気海洋研究所 教授)
- 芳山 拓 (神奈川県水産技術センター 技師)
- 佐藤 拓哉 (京都大学生態研究センター 准教授)
- 山中 裕樹 (龍谷大学先端理工学部 准教授)
- 徳田 幸憲 (高原川漁業協同組合 参事)
- 菊地 勇 (役内・雄物川漁業協同組合 代表理事組合長)
- 西村 成弘 (株式会社フィッシュパス 代表取締役)
- 戸門 秀雄 (郷土料理ともん)
- 戸門 剛 (郷土料理ともん)
- 佐藤 成史 (ライター、フォトグラファー)
- 宮沢 和史 (音楽家)

[監督プロフィール]



坂本 麻人

一般社団法人 Whole Universe 代表理事

大阪生まれ。東京在住。2024年公開のドキュメンタリー映画『ミルクの中のイワナ』の監督・プロデューサー。これまでに岩手県、遠野を舞台に死生観をテーマにした短編映画『DIALOGUE WITH ANIMA』を監督し、また遠野における民俗文化をめぐるツアー「遠野巡灯籠木(トオノメグリトログ)」の総合演出、プロデューサーとして活動。その他に、国立研究開発法人科学技術振興機構(略称JST)の研究領域 ERATOxHITE『BRAIN-AI x HITE』の映像作品や、アーティスト長谷川 愛の映像作品『Shared Baby』(森美術館「未来と芸術」展 出品)や市原えつこ『未来 SUSHI 研究者は語る』(森美術館「六本木クロッシング2022」展 出品)などの監督・監修を担当。2024年、一般社団法人 Whole Universe 代表理事 就任。映像プロダクションTHE LIGHT SOURCE 主宰。

公式ウェブサイト <https://trout-inthemilk.com/>

サウンドトラック : <https://ultravybe.lnk.to/a-trout-in-the-milk>

X (ex : Twitter) https://twitter.com/trout_inthemilk

Instagram : https://www.instagram.com/a_trout_in_the_milk
